

つながり紡いで半世紀

伊勢原市制50年の軌跡

伊勢原市は、この50年間で着実な発展を遂げてきました。公共施設の建設をはじめ、市民生活に関わる事業・取り組みを中心に、市内の主な出来事を振り返ります。
※日本・世界は当時の国内外の出来事

昭和46(1971)年

市制施行(人口4万5102人)



昭和47(1972)年

内陸伊勢原工業団地が完成。13社が操業を開始



昭和48(1973)年

伊勢原駅南口にバスターミナルを設置



昭和50(1975)年

東海大学医学部付属病院が開院



昭和52(1977)年

市役所新庁舎が完成



昭和53(1978)年

大山公民館を建設
緑台小学校、竹園小学校を開校
日本 新東京国際空港(現 成田国際空港)開港

昭和54(1979)年

大田公民館を建設
休日診療所を開設
産業能率大学が開校
日本 初の共通一次試験

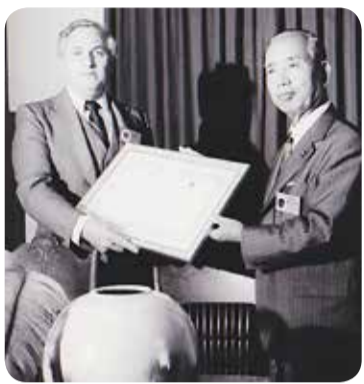


昭和55(1980)年

市民文化会館を開館

昭和56(1981)年

比々多公民館を建設
米・カリフォルニア州ラミラダ市と姉妹都市提携



昭和57(1982)年

中沢中学校を開校
障害福祉センター(現 障害福祉センター)すこやか園を開設
高部屋公民館を建設
消防署南分署およびコミュニティ防災センターを開設
日本 東北新幹線開業



昭和59(1984)年

中央通り全線拡幅完了



昭和59(1984)年

伊勢原南公民館を建設
永井高夫氏が第3代市長に就任
日本 新紙幣発行(1万円は福沢諭吉、5千円は新渡戸稲造、千円は夏目漱石)

昭和60(1985)年

消防庁舎(本署)を増改築 総合指令装置を導入



昭和61(1986)年

長野県茅野市と姉妹都市提携



昭和62(1987)年

武道館を新築移転
世界 チェルノブイリ原子力発電所事故

昭和63(1988)年

市体育館を開館



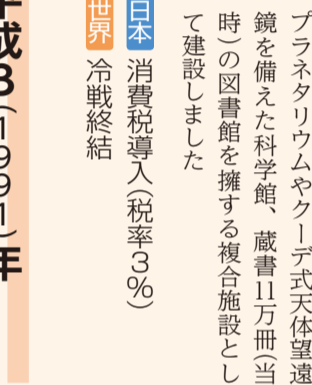
平成元(1989)年

図書館と子ども科学館を開館
日本 消費税導入(税率3%)
世界 冷戦終結



平成3(1991)年

人口9万人に
成瀬コミュニティセンター、伊勢原北コミュニティセンターを開設
環境美化センターが完成



伊勢原球場が完成



平成4(1992)年

消防署西分署が完成
堀江侃氏が第4代市長に就任
日本 東海道新幹線「のぞみ」運転開始



平成7(1995)年

伊勢原南コミュニティセンターを開設
日向薬師宝城坊本堂が国指定重要文化財に
日本 阪神・淡路大震災

平成9(1997)年

伊勢原シティプラザが全館オープン
消費増税(税率5%)



平成10(1998)年

第53回国民体育大会(かながわ)ゆめ国体 秋季大会を開催

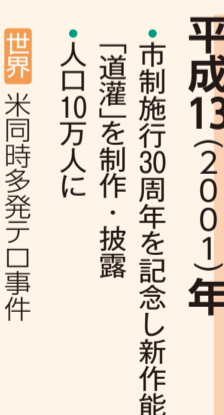


平成10(1998)年

市内ではソフトボール少年男子、ライフル射撃の競技を実施。多くの市民ボランティアが全国の選手を迎えました
日本 郵便番号7桁化

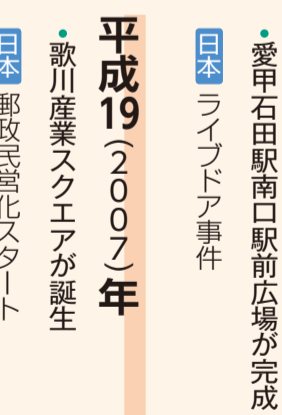
平成11(1999)年

石田小学校を開校
市公式ホームページを開設
子育て支援センターを開設
日本 地域振興券発行



平成13(2001)年

市制施行30周年を記念し新作能「道灌」を制作・披露
人口10万人に
世界 米同時多発テロ事件



平成16(2004)年

長塚幾子氏が第5代市長に就任
日本 新紙幣発行(5千円は樋口一葉、千円は野口英世)

平成18(2006)年

愛甲石田駅南口駅前広場が完成
日本 ライブドア事件



平成19(2007)年

歌川産業スクエアが誕生
日本 郵政民営化スタート



平成21(2009)年

伊勢原駅自由通路が完成



平成21(2009)年

裁判員裁判始まる



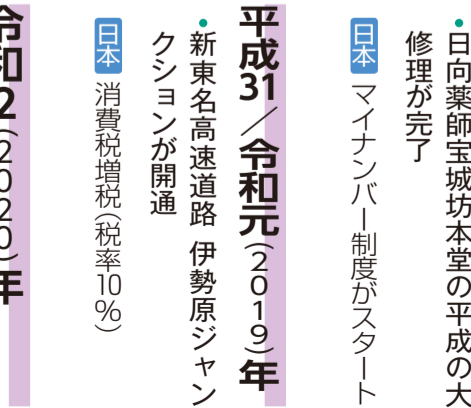
平成24(2012)年

完成に伴い、通路内に市役所駅窓口センターも開設しました
いせはら市民活動サポートセンターを開設
日本 裁判員裁判始まる



平成25(2013)年

高松太郎現市長が就任
東京スカイツリー開業



平成26(2014)年

伊勢原協同病院が新築移転
日本 富士山が世界文化遺産に



平成28(2016)年

伊勢原駅に特急ロマンスカーが常時停車化
「江戸庶民の信仰と行楽の地」巨大な木太刀を担いで「大山詣り」のストリーが日本遺産に認定



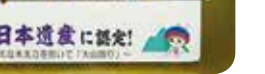
令和2(2020)年

新東名高速道路 伊勢原ジャンクションが開通
消費増税(税率10%)



令和3(2021)年

市制施行50周年



令和3(2021)年

市制施行50周年

